



「フラスドゥ 元気っ子 通信」 2月号



ながさわ保育園 つどいの広場

発行日 平成27年2月 石田、加藤

日にち 毎週 月・火・水・木・金 「祝日を除く」
時間 午前9時30分から午後2時30分まで
場所 ながさわ保育園支援センター (059-371-0151)

新年の始めは学童さんとの交流会でお正月遊びをしました。学童のお姉さんに前日から準備をしてもらい、羽子板、けん玉、カルタなどを作りました。カルタ作りも「ちょっとこの絵は難しいかな?」「これ、りんごだけどわかってくれるかな?」など支援センターのお友達が楽しめるように一生懸命考えながら作ってくれました。当日はお母さんからも「このようにしたらもっと楽しいかもね?」など意見を出してもらい、よりいっそう盛り上がりました。手作りの羽子板も「羽はどのようにしたら飛ぶのかな?」と一生懸命考えて作ってくれました。また、当日はお兄さんも来てくれて「こうやってするんやに」と優しく教えてくれました。元気いっぱい羽つきをする学童の子の姿をみて、羽のつき方などをまねたり子ども達も楽しそうでした。大人と子どもがアイデアを



だしながら楽しい交流会となりました。これからも世代間交流を大切にしていきながら行事に取り組んでいきたいと思います。



9日には、武田先生に来て頂きおしゃべり会をしました。睡眠のお話がありましたが、小さい時から少しずつ生活リズムをつくっていく事はとても大事というお話でした。それから一人ずつ自己紹介をして頂きました。同じ年齢の子どもをもつお母さん同士お話したり、子育てについての悩みなど情報交換をしました。人に話しかけたりする事は勇気がいる事だと思いますが、話すことで気持ちがほっとしたり、同じ思いのお母さんが

いて良かったと安心できたりと人とのかわりなどはとても大切だと改めて感じました。みんなが安らげる「おしゃべり会」にしていきたいと思います。

遊びに来ていたお友達で画用紙で作ったカバンにシールを貼って遊びました。いつもお母さんにべったりだった1歳6カ月の子がシールを自分ではがし夢中になって貼っていました。「少し私から離れて遊べるようになったんですよ。」とお母さんが笑顔で言ってみえました。時には、「うちの子こんなことができるんだ。この遊びが好きなのかな?」と少し離れた目線で見守る事もとても大切だと感じました。自分で製作したバックを大切に持って帰って行きました。これからも小さい子も楽しめる製作も取り入れていこうと思います。

2月の給食試食会は20日(金)です。